



今月の主な内容

- 湧別高校特集
- アクティブチャレンジ2026
- 部活動の地域展開

今月の表紙

夢の舞台へ再び挑戦
湧別マリナーズ 2年連続全国出場

湧別高校の今



私たちの湧別高校～校長が語る、現状と魅力～

湧別高校は「地域とともに進化する学校」です。
町の多大なるご支援と協働により、生徒たちは自らの未来を思う存分切り拓いています。

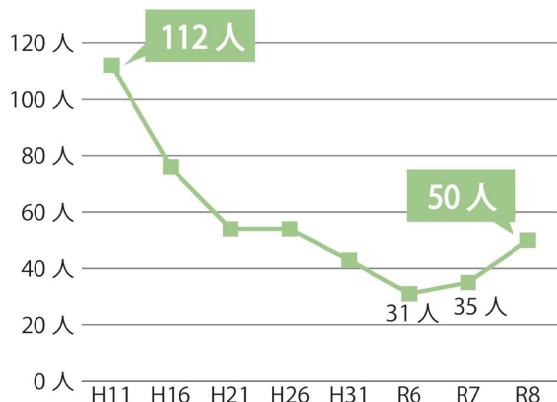
今年度は6年ぶりに2間口でのスタートとなり、生徒数が増えたことで校内の活気も一層高まっています。

4月からは学生寮に11人の生徒（道外7人、管外4人）を迎えました。「湧別高校で、湧別町で学びたい」と本校を選んだ彼らは、地元生徒ともすぐに溶け込み、互いに良い刺激を与え合っています。

本校最大の強みは「人の温かい手による教育」です。探究学習「未来計画」では約30人の地域サポーターが生徒の学びに寄り添い、キャリア教育「湧別チャレンジ」では地元企業から産業の魅力を直接学ぶことで、自身のキャリア形成に繋げています。今後は一次産業コースに「林業」を新設予定で、地域産業を学ぶ幅をさらに広げてまいります。

また、教育情熱にあふれる教職員が揃い、いつでも相談しやすい距離感で生徒を支える体制も大きな魅力です。

入学者数の推移



北海道の各地域が少子化による学校存続の危機に直面する中、本校も例外ではありません。

しかし、今後も通学する生徒たちがさらに輝き、「湧別高校に来て良かった」と母校に誇りを持てるよう、地域と手を携えて挑戦を続けてまいります。



中條 尚志 校長

公営塾～自求自足～

昨年10月に、湧別高校生を対象とした公営塾を湧別高校図書室に開設しました。

公営塾では、中学校の学び直しから日ごろの予習復習、大学受験に向けた勉強など、生徒一人ひとりの目標や学習状況に合わせた学習を進めることができ、指導経験豊富なスタッフが手厚くサポートしています。

また、放課後には全校生徒が週に1回、30分公営塾を利用する時間を設け、学習習慣の定着などを図る取り組みも行っています。

公営塾での学習指導、推薦試験に向けた小論文や面接対策などの効果もあり、今年の3月の卒業生から4人の国公立大学進学という実績に繋がりました。

今年度からは、資格取得に向けた指導や居場所づくりを目的としたイベントを開催するなど、公営塾での活動の幅を広げる取り組みや、利用促進に向けた取り組みも実施しています。



学生寮～宿泊交流施設 Yura Yubetsu ～

今年4月、東京、愛知、福岡、札幌など全国各地から11人の学生が湧別高校に入学し、学生寮での生活をスタートしました。寮生の多くは道外から自分の意思で湧別高校を選択して、進学してきています。

初めて親元を離れ、慣れない土地での生活に戸惑うこともありますが、寮内や校内だけの活動に留まらず、町内のボランティアやアルバイトを通じて、地域活動にも積極的に参加しています。

寮生たちは、挑戦しながら前向きに生活を送っていますので、地域の皆さんにも温かい目で見守っていただければと思います。

★寮生インタビュー★

なぜ
湧別高校に？

先生や生徒の雰囲気が良かったからです。体験入学の時に生徒に寄り添う姿を見て感じました。

また、自転車をやっている自分にとっては、道路が広く走りやすいことや、バランスの良い食事が寮で提供されることも魅力でした。

湧別で生活しての感想、今後取り組みたいことは？

多くの友達ができ、高校、学生寮ともにとても楽しい生活を送っています。今後は多くの地域の方々と交流を深めていくなかで、より湧別について理解を深め、将来的には趣味を生かした自転車のイベントを開催してみたいです。



湧別チャレンジ～地域と協働した学び～

湧別チャレンジは、1～3年生の各学年に応じたキャリア教育です。生徒が目指している進路について、進路ガイダンスや職場体験などに加えて、課題学習を行っています。

今年度から2年生の課題学習では、湧別町の1次産業について学べる「漁業コース」、「農業コース」を開設して、町内の漁業団体と農業団体の協力をいただきながら学習に取り組んでいます。漁業コース受講者は、小型船舶免許の取得にも挑戦します。



部活動



バレーボール部



ラグビー部



バスケットボール部

湧別高校では7つの部活が精力的に活動しています。

どの部活も、経験がなくても先輩たちが優しく丁寧に教えてくれます。



eスポーツ部



吹奏楽局



ボランティア部



ソフトテニス部

湧別高校・湧別高校生の魅力

湧別町には、公営塾や学生寮、全国募集などのさまざまな活動をサポートする地域おこし協力隊（高校魅力化スタッフ）が6人います。日ごろから湧別高校に関わる6人が思う、湧別高校や湧別高校生の魅力について紹介します。



田中 那苗

岐阜県出身

高校魅力化
コーディネーター

誰に対しても明るく元気で気持ちのいい挨拶をする湧高生はとても魅力的です。地域の方々からも好意的に思われています。



岡 篤志

香川県出身

高校魅力化
コーディネーター

一人ひとりが地域で輝き、人との繋がりを大切にしながら、成長する高校です。



中村 俊介

長崎県出身

公営塾スタッフ

湧高生の魅力は切り替えが上手なところ。勉強する時は勉強するなど、バランスを取って高校生活を送っています。



北川 司

神奈川県出身

高校魅力化
コーディネーター

湧虹祭での生徒たちの輝きは見事でした。これからも得意とする分野をさらに伸ばしていった欲しいと思います。



松島 涼

群馬県出身

高校魅力化
コーディネーター

湧別高校の魅力は精神的な距離の近さです。学校が一つの家族のように見えます。



三浦 祐

苫小牧市出身

学生寮
ハウスマスター

チャレンジが出来る土壌です。チャレンジを支える関係性を生徒同士で作れることも非常に魅力的です。

令和7年度卒業生の進路

進学（18人）

大学（7人）	専修・各種学校（11人）
<国公立大学> 北海道教育大学札幌校、札幌市立大学、名寄市立大学、富山県立大学 <私立大学> 北海道情報大学、北海学園大学、藤女子大学	札幌医療秘書福祉専門学校、札幌こども専門学校（3人）、札幌ビューティーアート専門学校、札幌スポーツ＆メディカル専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、札幌看護医療専門学校、北海道理容美容専門学校、大原公務員専門学校、オホーツク社会福祉専門学校

就職（17人）

道内就職先（5人）	町内就職先（6人）	オホーツク管内就職先（6人）
北海道警察、(株)エース、陸上自衛隊 自衛官候補生、航空自衛隊 自衛官候補生（2人）	(株)ホッコン、(株)渡辺興業、(株)西村組（2人）、湧別町役場、湧別漁業協同組合	イト電商事(株)、(株)リンクアップ au（2人）、障害者支援施設向陽園、紋別地区消防組合消防本部・消防署、日本郵便(株)北海道支社

経済的支援

町では、湧別高校存続対策事業や中高一貫教育推進事業として、生徒たちがより充実した活動を行うことができるように、数多くの経済的支援を行っています。

1 教科書・副教材 全額補助	2 片道 4km 以上のバス通学費 全額補助 (上限 3 万円 / 月)	3 英検・漢検などの資格取得費用 半額以上補助	4 各種模試費用 全額補助	5 タブレット端末 (iPad) 無償貸与 (在学期間中)
6 学習支援 スタディサプリ 無償利用	7 カナダ・ニュージーランドへの海外交流派遣 全額補助 (パスポート取得費除く)	8 部活動に対する補助 ・大会遠征費 (全道規模以上の大会参加費用) ・合宿遠征費 ・部で使用する用具購入費	9 生徒会事業補助 ・湧虹祭 ・みらい留学対面説明会への参加 ・高校魅力化 など	

全国から生徒募集

今年は高校魅力化コーディネーター、町職員、高校教職員、生徒会役員が一体となり、札幌、大阪、東京で開催される地域みらい留学生の生徒募集説明会に参加しています。全国の中学生や保護者に湧別高校の魅力や湧別町での生活をアピールし、全国からの入学者の獲得を目指しています。



HP・SNS 関連

湧別高校の日常を発信しています。
ぜひチェックしてください！



HP



Instagram



note